

COPD 予防啓発媒体の作成

1 COPD 対策の現状・課題

福岡県では、COPD の認知度は 2016 年度（平成 28 年度）に比べ増加しているが 33.9%と目標値 80%には達していない。（令和 4 年度県民健康づくり調査）

COPD は重篤化すると酸素療法が必要となり、日常生活に大きな影響を与えるなど、正しい知識の普及啓発が重要である。

2 今後の方策

COPD 予防啓発媒体を作成し、県民の COPD 認知度の向上、喫煙者の COPD 早期発見・早期治療及び禁煙を推進する。

3 啓発物の規格

A4 カラー 2 ページ（予定）

4 啓発方法

- ・ 県ホームページ、ふくおか健康づくり県民情報発信サイトに掲載
- ・ 保健所及び市町村の関係部署を通じた配布
- ・ 福岡県たばこ対策推進会議構成団体等の関係機関を通じた配布
- ・ 世界禁煙デー、世界 COPD デーにあわせた啓発での活用

5 チラシ掲載事項（案）

（テーマ） 息苦しさは我慢しないで！COPD 相談のススメ

○COPD とは何か

- ・ COPD の定義
- ・ 症状
- ・ 進行するとどのような問題が起きるか など

○COPD の原因とリスク

- ・ 喫煙が主な原因であること など

○COPD チェックリスト

○禁煙、卒煙の推奨

- ・ かかりつけ医への相談の推奨
- ・ 禁煙外来のある医療機関の紹介
- ・ 卒煙サポート薬局の紹介 など

6 発行元

福岡県健康増進課、福岡県たばこ対策推進会議

7 作成スケジュール

令和7年3月5日	令和6年度福岡県たばこ対策推進会議
6～7月頃	リーフレット（素案）作成
8～9月頃	たばこ対策推進会議委員に対し意見照会
10月頃	リーフレット（案）作成
10～1月頃	たばこ対策推進会議委員に対し意見照会
令和8年2月頃	リーフレット完成、印刷
3月頃	たばこ対策推進会議委員に完成報告、活用依頼 県健康増進課から関係団体に周知